

しろい、函館には興味がない。しかし是非やつてくれということで一寸調べて見て、一つの特色を発見、それも大変悪い特色を見つけたのです。それは史蹟を歩いて調べておる内に、鉄砲小路というのを見つけたのです。鉄砲小路跡とは今の人知らないでしよう。弁天にあつた淫売屋のあとなのだ、"それは史蹟なのか、あゝ史蹟だ、これは函館で重要な史蹟だ、それで新聞社の人が聞きに来た。" ある程おもしろい。と実はこれわね鉄砲小路跡と云うのは、こう云う訳けなのです。弁天に鉄砲の練習所があつたのです。そのうしろかまわりにか淫売屋があつたのです。鉄砲小路後がどうして函館で大事なのか? こういうことなのです。そして白首の女と云うのでしょうかね。女が一ぱい居つて、北洋に行くヤン衆を" チヨト、オイデ" と前借金と云うのですか、その女がだまくらかし全部取つちやつて、北洋に行つて、またおいでなさいよあんたの嫁さんになるよとか何んとか、うまい事云つて全部前借金とられてしまうのです。北洋に行き一ぱいかせいで、彼女に逢うと思つて、そこで又女が来て幾晩か泊められ、全部又とられあしたおいでと云う事でをつりださせる訳です。家に帰える訳にも行かず、金は一錢もないし、そこえ口入れ家と云うのですか" いい仕事がある" と北海道の奥の監獄部屋につれて行くと云う仕掛けになつておるのです。函館の高利貸ですね、弁天の淫売屋によく似ているのです。ひと旗上げようと思つて内地からやつて来る者から、もうかると金でとる、もうからなければ、舟か何かでとつちやうと、そしてサヨウナラ、何時でも損をしない。現在でも函館の高利貸根性と云うのが続いておると思います。

こう云う函館の高利貸根性が函館の発展を疎外しておるようだと思ひます函館はその中の港で発達したもので、そう云う自主的な街として発達した。これは大きな特色で北海道史の中に入れられては、その特色が消えてしまうのです。現在残つておる実例を上げますと厚生院、慈善事業を個人でやつている。東高校、図書館等よそにそんな例がないと思います。あれは北海道の開拓史からもうつるものでなく、函館のお金持が事業をしたもので。

これは函館の商人の見識だと思うのです。僕は立派だと思うのです。悪い面につながれば高利貸になるし、良い面につながれば、色々なよいことをする。まあ函館の商人は見識を持つていたそう云う事であります。

* 出席報告 本日の出席 会員 44名 出席 39名 欠席 5名

前回の出席 会員 44名 出席 40名 欠席 4名 90.91%

他クラブ状況 函館 R.C. 92.31% 函館東 R.C. 97.62%

～～4月平均～～

23位 函館東 R.C. 95.80%

25位 函館 R.C. 95.65%

30位 函館北 R.C. 95.25%

48位 森 R.C. 90.73%

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第 266 号

1968~1969-6-11

函館北ロータリークラブ

第 252 回例会

例会場 函館拓銀ビル

例会日 每週水曜日

12.30~13.30

本日のプログラム

卓話 "カロリーアップについて"

北海道ガス株式会社函館営業所長

大畠鉄雄氏

— ロータリー綱領の変遷 その3 — ロータリーの友より

1922年に国際ロータリー連合会は、国際ロータリーと改称され、綱領は次のように改正せられました。

ロータリーの綱領は次の事項を奨励且つ育成するにある。

第1 すべての価値ある企業の基盤としての奉仕の理。

第2 職業上の高き道徳的基準。

第3 各ロータリアンによるその個人、職業及び地域社会生活に奉仕の理想を適用

第4 奉仕の機会としての知り合いの展開。

第5 社会に奉仕する機会として、すべての有用職業の価値を認め、且つロータリアンにより自己職業の品格化。

第6 奉仕というロータリーの理想に結束した職業人の世界的友交により、理解、善意、及び国際的平和の増進。

この大会において、これまで模範定款と称していたものを標準定款と定め、クラブの綱領にも同一文句を採用することとし、前置文の" ロータリーの綱領は次の事項を奨励且つ育成する" とあるのを" 次の事項を奨励且つ育成する" と書き換えることになりました。1927年のオステンド大会において綱領第6にある" ロータリー" という字を削除しました。従いまして綱領第6は、" 奉仕の理想に結束した職業人の世界的友交により、理解、善意、及び国際的平和の増進" と變った訳であります。1985年のメキシコシティ大会において、6項目にわたる綱領は4項目に圧縮され、ロータリーの綱領と企画との間の直接な関係を示すことになる4つの綱領として書きなおされました。以前に制定した綱領にある6つ

のものと大体において同一で、只その意味を4つに纏めたものであります。前文は以前のものを取戻し、これに綱領第1の中の前置詞“その”とあるのを“1つの”と書き替え、“すべての”といふ言葉を削除しております。結局改正された綱領では、以前の綱領第4を第1におき、綱領第2と第5を1つにして、第2として、第3はそのままにし、第6はその中にある“国際”といふ言葉の位置をかえてこれを第4としたのです。従つて新しい綱領は次のようになりました。

ロータリーの綱領は価値ある事業の基準として奉仕の理想を奨励且つ育成し、特に次の事項を奨励育成するにある。

第1 奉仕の一つの機会として、知り合いを拡めて行くこと。

第2 職業上の高き道徳的基準、総ての有用職業の価値あることの認識、そして社会に奉仕する好機としてその業務を各ロータリアンにより権威あらしめること。

第3 各ロータリアンにより、その個人生活、職業生活及び社会生活に奉仕の理想を適用すること。

第4 奉仕の理想に結ばれた職業人の世界的親交によつて、国際間の理解と善意と平和を促進すること。

これが今日用いられている国際ロータリー及びクラブ定款にあるロータリーの綱領であります。只綱領と云う原語 O b j e c t は從来複数で O b , e c t s となつておきましたが 1951 年のアトランティックシティ一大会に於いて単数に改められました。即ちロータリーの綱領は奉仕の理想の普及において、その手段として、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕及び国際奉仕の4つの部門に努力することになつたのであります。此の綱領は、手続要覧は次のように訳されております。

綱 領

ロータリーの綱領は、尊ぶべき事業の基準として奉仕の理想を奨励且つ育成し特に次の事項を奨励育成する。

第1 奉仕の一つの機会として、知り合いを拡めて行く事。

第2 職業上の高き道徳的基準、総ての有用な職業の価値あることの認識、そして、社会に奉仕する好機としての各自の業務を各ロータリアンにより権威あらしめること。

第3 各ロータリアンは、その個人生活、職業生活の別なく、常にこれに奉仕の

理想を適用すること。

第4 奉仕の理想に結ばれた職業人の世界的親交によつて、国際間の理解と友情と平和を促進すること。

一 第 251 回例会記録 1969-6-4

* 司 会 深瀬会長 * 斎 唱 君が代 奉仕の理想

* ビジター 曽田玄陽君(森RC、牧場)

函館RC 秦良平君外 9名

函館東RC 大鎌政雄君外 8名

* 会長報告

ホノルルの国際大会に出席し、3時間程前東京より帰つて参りました。沢山お話など沢山ありますが、今、頭の中がこんらんしておりますので、後程お話しすることにして、各国のパートナー 14 本を頂いて参りました。御紹介致します。又我々の兄弟クラブの松前クラブのパートナーも御紹介申上げます。

* 幹事報告

1. 先般御連絡致しております、6月15日 日曜日 旭川開催の地区協議会出席の義務者のお名前を申上げます。御苦労ですが御参加下さい。尚時間は、A m p 、 45 分～p m 17 時迄となつております。
2. R I ミインズ事務総長が訪日されております。6月18日札幌RCに於いて歓迎会と懇親会を催します。その時期御出札される方は、御参加下さい。
3. 例会終了後理事会を開催します。

* ニコニコボツクス

1. 佐々木俊郎会員お誕生おめでとう、ございます。
2. 遠藤尚義会員、深瀬鴻一郎会員、杉本会員、角谷隆一会員ご結婚記念日おめでとうございます。
3. 6月1日七飯町杯ゴルフ大会に佐々木(推)会員4位入賞おめでとう御座居ます。又大沼コースに於て宮崎会員も優勝おめでとうございます。
4. 4月1日は 下郡山信一会員 教育大付属小中学校 P T A 会長になられました。来年度亀田町に新校舎と大きな事がございます。どうぞご活躍をお祈り致します。

* 会員卓話 “雄感” 福田哲郎会員

日本の方言と云うことで、純粋な鹿児島弁をお耳にしたいと思います。

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第267号

1968~1969-6-18

函館北ロータリークラブ

例会場 函館拓銀ビル

例会日 毎週水曜日

12,30~13,30

第253回例会

私の25年前の偶作に“なの花に飛びかう、胡蝶のかけみれば 過ぎし昔の友ぞ思はん。5年前の偶作に“世の中は安協横歩と見えたり、見え覚えて 陸地皆波に洗わる。” “世の中は 断固主張し見えたり、見え覚えて陸地火と喰く”と云う偶作を作つております。けれど神経をすりへらすような現在におきまして昔の話と云うのも又何かおもしろかろうと思ひます。

まず鹿児島語でござりますが 付き合う程に味が出てくるし、こくが出て来るのが鹿児島人の特徴と云われ、私ら自からもそう思つておりますしだい。どぞお心やすくしておけい鹿児島人情を充分味合つて頂きたいと思います。

方言の定義は、その土地出身の人同士が日常生活の場で、話す言語体系で、共通語は他の地方の人と話す場合の言葉および、その土地の人に対しても改まつた席で言葉と書いてあります。

二つの方言を論ずる場合、まず最初に音韻体系の相違“イ”“エ”的区別があるなし、音韻体系やアクセント体系のちかいが最も重要視すべき大きい違いであり、語法のちかい、語びのちかいは、最も小さなちかいと見ることが出来ます。方言は山・川・海・政治、生活様式によつて変つて來たと云う事です。非常に飛び離れた所に同じ様な方言がある。そういう場合は、その地方から、相当数の移民があつたと見てよいのではないかでしょうか。

私の生まれた鹿児島にアイヌ語の地名がついております。郷土はらら。“いしき、はららのけしよの水”と皆さんお聞きになつたことがあると思いますが、あのはららがアイヌ語から来ておることがこの本に書かれておる訳でござります。何故アイヌ語から来たかは、わかりません。色々何に似ておるか調べた所どうもアイヌ語から来ておるらしいと云う事で御座居ます。

一つ二つ鹿児島方言のおもしろい方から御紹介致しましよう。まず挨拶から申し上げましよう。

* 出席報告

本日の出席 会員44名 欠席6 出席88名

前回の出席 会員44名 欠席1 出席48名 97.78%

他クラブ状況 函館RC 95.79% 函館東RC 96.43%

今月は、本年度最後の月なので、月間100%を作りたいと思います。

皆様の御協力をお願ひ致します。

本日のプログラム

“世界ロータリー・ハワイ大会に
出席して”

深瀬会長

— 第252回例会記録 1969-6-11 —

* 司会 深瀬会長 * 齊唱 手に手つないで

* ゲスト 大畑鉄雄氏

* ビジター 佐野 広二君外6名(函館RC)

新谷 武四郎君外10名(函館東RC)

* 会長報告 先日最後の会長幹事会議がありましてクラブの在り方等の話があり後程幹事より報告申し上げます。私達は折角の集りですのでムードを楽ししくして行く事です。先日の世界大会に出席して特にそれを感じました。

* 幹事報告

1. 来る6月19日木曜日の函館クラブの例会は函館クラブが結成されてから1,000回に当ります。内祝のため例会場と時間が変更になつています。

6月19日午後6時より、御園ホテルとなつています。これに御出席の方は会費2,000円です。当日は昼のメキヤツプの受付もしておりますメキヤツプ及び例会御出席の方には函館クラブでは特別記念品を差上げます。

2. 350地区の新年度役員が決定しております。オーフィスの方だけをお知らせ致します。

地区ロータリー財団委員会 委員長 伊部バストガバナー
委員 曾田玄陽会員(森RC)
ク 大鎌又一会員(函館RC)

地区拡大委員会 ク 伊部会員(函館RC)
ク 富田会員(函館東RC)

世界社会奉仕委員会 ク 遠藤会員(函館北RC)
国際青少年交換委員会 ク 小畠バストガバナー

インターフェクト諮問委員会 ク 四倉会員(函館RC)
地区ガバナー指名委員会 ク 小畠会員()

北海道ロータリーキャン大会 ク 勝木会員()